

誰もが誰かのサンタになれる。



H₂Oサンタ

チャリティー活動報告



プレゼント

何にしようかなあ…、とあれこれ悩む。

プレゼントを選ぶ時のおなじみの一場面。相手の喜ぶ顔を思い浮かべ、その人への感謝やお祝いの気持ちを込めます。逆に受け取る側になりリボンのかかった包装紙を開ける時はドキドキしますね。

そんなプレゼントを、一度ももらったことがない子どもたちがいます。誕生日でさえ、お祝いしてもらった経験のない子どももいます。入学のお祝いどころか入学式も終わった5月ようやく、自分は小学校に通わなくてはいけない、と理解する子も。ランドセルは？ えんぴつは？ 上靴は？ 何も用意されていません。こどもの力だけではどうしようもできません。

一方、H₂Oサンタには「しんどい子どもたちのために」と、あらゆる方々からのご寄付が届きます。毎週きれいに折りたたんだお札を募金箱に入れてくださる方、定期的に袋いっぱいのお金を寄付してくださる方、また、お店の従業員の中にも毎日休憩に行く度に募金箱をチャリンと鳴らしてくれる若者がいます。

私たちH₂Oサンタは、苦難を強いられている子どもたちを支援する社会貢献団体と「世の中のために何かしたい」と思われている地域のみなさまをつなぐ活動を行っています。

H₂Oサンタの合言葉は

「誰もが誰かのサンタになれる。」です。

ご支援よろしく申し上げます。



一般財団法人H₂Oサンタ
事務局長 外間孝次

地域社会にチャリティーの文化を 創造するために。

8月10日(水) 賛助会員のみなさまに、2021年度一般財団法人H₂Oサンタの1年間の活動をオンラインで報告いたしました。



『2021年度一般財団法人H₂Oサンタ活動報告会』は、オンラインで開催し、多くの賛助会員様にご参加いただきました。コロナ禍の今後が見えない中で、社会ではwithコロナ時代の新しい活動スタイルが始まっています。2021年度、H₂Oサンタは様々な行動制限がある中、YouTubeチャンネルでの配信を充実しました。たとえば、中止していた『土曜日の午後はH₂Oサンタチャリティートークイベント』をオンラインで再開。社会貢献団体の代表者インタビューを配信しています。また、社会貢献団体と連携し、療養中の子どもたちに笑顔を贈るオンラインイベント『レッド・ノーズ・デイ』の

開催や、社会貢献団体の困りごとなどをまとめた動画“コロナ禍レポート～こども支援の現場から～”のYouTube配信も継続し、再生回数を伸ばしています。その他、社会貢献団体のネットワークづくりをサポートする『NPO交流会』を、リアルとオンラインのハイブリッド形式で初開催するなど、2021年度のトピックを中心に1年間の活動をご報告。基調講演では、社会福祉法人大阪ボランティア協会理事長 早瀬昇氏による『withコロナ時代の企業ボランティア』を配信いたしました。次ページからは、その内容を抜粋してご紹介いたします。



基調講演『with コロナ時代の企業ボランティア』

社会福祉法人大阪ボランティア協会 理事長 早瀬 昇 氏



長引くコロナ禍で、様々な課題を抱える人々が増加し、社会貢献活動の重要性が増しています。そうした課題解決に取り組む企業や社会貢献団体、SDGsの視点から社会貢献に取り組む企業のボランティア活動の実態をお伝えします。

● “開くこと”で始まる、 自社流の社会貢献活動

社会貢献活動は、企業や個人が自由にテーマ・対象・活動のペースを選ぶことができます。個人なら自分が好きなことをテーマに、企業なら自社の強みを生かして活動すること。たとえば、休日に子どもと出かけるときに近所の子どもを誘うと地域の子ども会活動に、美術品のコレクションを公開すると私設美術館になり、企業が所有するグラウンドを地域のスポーツチームに開放すると、それが社会貢献活動となります。

● 自分のために、みんなのために

大阪には、“八百八橋”と言われるほど多くの橋がありますが、明治時代には、公的機関が管理している橋はわずか12だけで、それ以外は個人が私費で架け、管理する民間の橋でした。その代表である淀屋橋

は、江戸時代の豪商、「淀屋」が「自分たちが渡るため、そして界限の人たちに来店してもらうため」に設けたものでしたが架橋により利便性が高まり、多くの人々が往来するようになったわけです。このように、最初は自分のためであっても、結果として公共的になるという仕組みがつけられました。



企業が推進する社会貢献活動の実際

● 本業を生かした社会貢献活動

メーカーの「花王」が始めた、シャンプーのボトルに立体的な“きざみ”をつけることで、触れるだけでリンスのボトルと区別できるユニバーサルデザインは、視覚障害の有無にかかわらず役立つアイデアとして他のメーカーにも採用されています。また、車いすで利用できる試着室のある衣料店はほとんどありませんでしたが、現在では多くのお店がバリアフリーの試着室を備えています。他にも、ハンドルを軽く握るだけで使える“カスタネットはさみ”など、お客様が困っていることを解決することが社会貢献活動になります。



● 専門性に特化しつつ、NPOと連携

手間と時間がかかっていた点訳を「日本IBM」がデジタルデータ化するとともに、点字プリンタの開発により印刷可能に。さらに、「日本IBM」は、

ボランティア団体、点字図書館と連携し、点字情報ネットワークを構築しました。「スターバックス コーヒー ジャパン」が推奨しているコミュニティ活動として、東京・町田市にある店舗は市と協力し、認知症の人やその家族が交流する“Dカフェ”を月に1回程度開催し、地域貢献活動に取り組んでいます。

※コロナ禍のため現在は活動休止中。



【“わが社らしさ”を生かした各社の取り組み例】

資生堂：視覚障害者向けの美容教本の作成

ヤマハ：手が不自由な人が吹けるように

工夫したリコーダーなどの楽器開発

ヤクルト：ひとり暮らしの高齢者宅へ愛の訪問活動

※最新の情報は各社のホームページなどをご覧ください。

● 社員がボランティアに 参加しやすい環境づくり

社員がボランティア活動しやすい環境を整えることも企業の社会貢献活動です。ボランティア休暇制度を周知する、推奨の研修を実施するなどが重要です。誰かの役に立ちたいと行動する社員を養成することは、CSR（企業の社会的責任）力を高め、企業価値の向上につながります。

タイミングと場を変えつつ継続する コロナ禍でのボランティア活動

● 同期・集中から非同期・分散へ

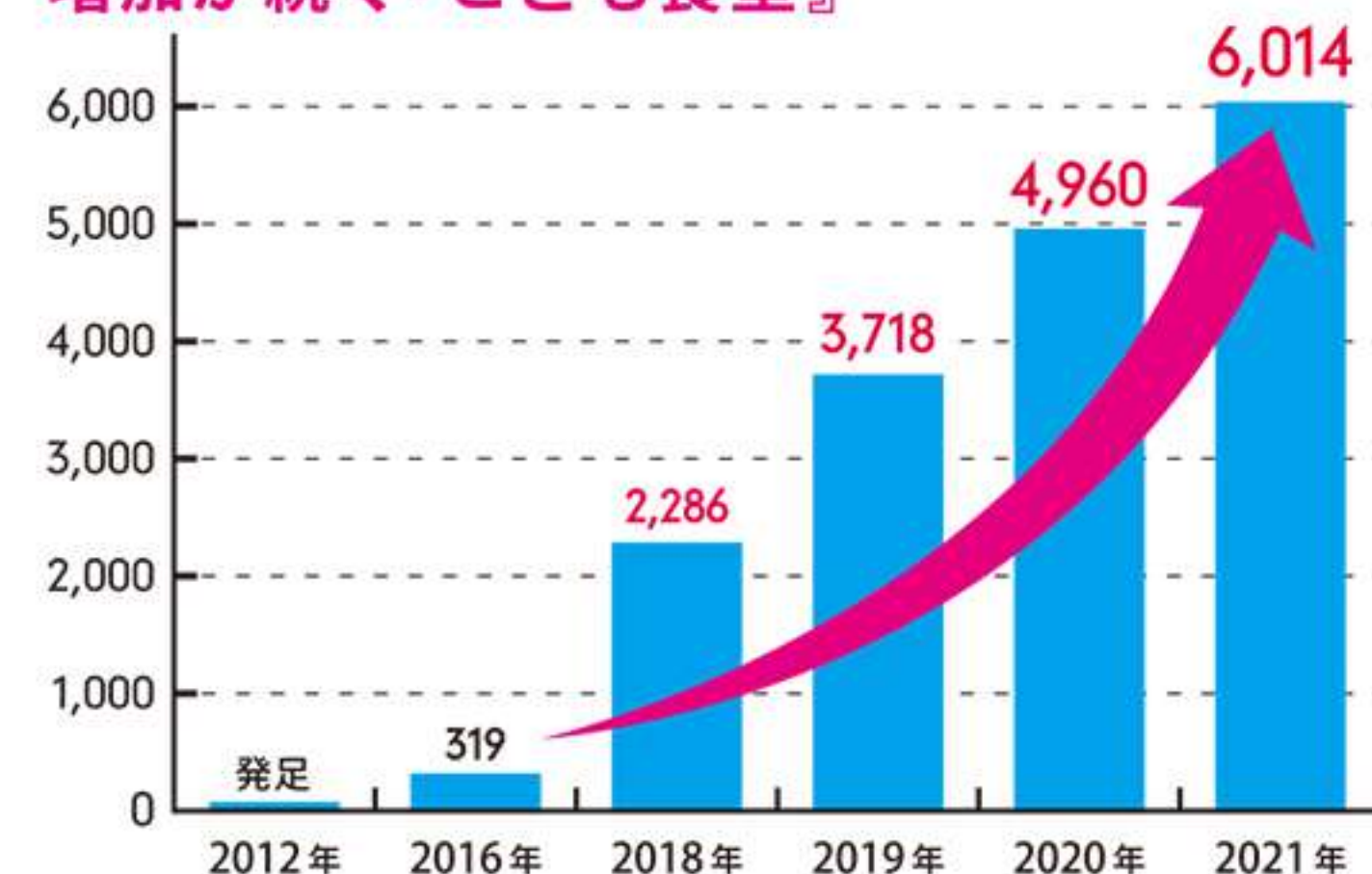
従来のボランティア活動は、同じ時間に同じ場所で集う『同期・集中型』でしたが、それがコロナ禍では密とされ、方向性を変え、活動を継続しています。そのひとつが異なる時間に、それぞれの場所で行う『非同期・分散型』です。たとえば、こども食堂は個別に食事や食材を配る、フードパントリー形式が多くなりました。こども食堂の数は、2021年4月からの1年間では1,054カ所が新設されました。これは、コロナ禍でこどもたちの居場所が必要と考え、こども食堂を開設しようと行動する人が増えたことが大きな理由だと考えられます。

● 非同期・集中、同期・分散の オンライン活動

豊中市社会福祉協議会では、ボランティアが制作した介護に役立つ動画をYouTubeで配信。情報を共有することで地域の人々をつなげる『非同期・集中』の活動を実施しています。また、『同期・分散』活動の例では、NPO法人あつとすくーるは、ひとり親家庭のこどもの学習をオンラインで指導。認定NPO法人日本クリニックラウン協会は、病院を訪れ、入院中のこどもたちを支援する活動を行っていましたがオンラインでこどもたちとつながる取り組みを続けています。



増加が続く『こども食堂』



(出典) 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 『こども食堂全国箇所数調査2021』から(2021年10月～12月調査)

● そして、再び、同期・集中へ

大阪のおかまち子ども食堂は、近隣の小学校で感染が拡大したときに、公園で凧揚げをした後にお弁当を配布する形で活動。神戸市兵庫区社会福祉協議会は、「花王」の協力を得て「大消毒時代のハンドケア講座」を開催。いずれも、感染拡大防止対策を講じた上で対面の活動を行った事例です。



● 実際にボランティア活動を 始めてみる

社会福祉法人大阪ボランティア協会のホームページでは、関西在住の人のためのボランティア活動に関する情報を発信しています。場所・曜日・時間・分野など、自分のライフスタイルや都合に合う活動を検索することができます。週末に3時間だけ参加する体験的な活動もご紹介します。ぜひ、お役立てください。

『“開くこと”から社会貢献は始まる。』それは場所であったり、視野であったりする。少し“開くこと”で、身近なところで簡単に始められることがたくさんあるのだと気付かせていただきました。



● 創造力は、ボランティアの 強みのひとつ

赤い甲冑風の衣装を着て大阪城近辺の清掃活動を行っているボランティア団体「大坂城赤備(あかぞなえ)隊」は、ごみをはさむ火ばさみを刀のように仕立て、こどもたちも一緒に活動しています。創造力を発揮して自分たちが楽しむことでモチベーションが上がります。



みなさまの企業の社会貢献や、従業員のボランティア参画におけるヒントになれば幸いです。

レポート:H2Oサンタ事務局 森田英里



チャリティーの輪が広がっています。

チャリティートークイベントの再開をはじめ千里阪急でイベントを実施するなど、今回もたくさんの方とつながりました。

第15回 NPOフェスティバル

開催：7月20日(水)～8月8日(月)
会場：阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

NPO フェスティバルとは？

世の中にまだ広く知られていない、こども支援に取り組む社会貢献団体の有意義な活動をご紹介します、寄付を募るイベントです。



『第15回NPOフェスティバル』は、7月20日(水)～8月8日(月)の期間、過去最長の3週間開催。全21団体の活動をパネルと動画でご紹介しました。団体のブースをまわると答えがわかるクイズラリー形式のNPOクイズでは、5,000人を超える方々が参加し、団体スタッフの話に聞き入る姿がたくさん見受けられました。その他、活動現場の生の声を届けるチャリティートークイベントを、3年ぶりに開催。

社会貢献団体の支援者によるチャリティーパフォーマンスイベントも復活するなど、会場は大賑わい。多くの方に、チャリティーを身近に感じていただきました。

レポート:H₂Oサンタ事務局 森田英里



報告ブログはこちら

参加することがチャリティーになる

ワークショップ

阪急うめだ本店全館で開催された、こどもたちが夏休みに楽しく学ぶ『HANKYU こどもカレッジ』と連動して、おもしろ募金箱づくりなど、様々なワークショップを連日開催し、約300名が参加してくださいました。会場でワークショップ開催を初めて知った方も、その場でエントリーされるなど賑わいが絶えませんでした。「ワークショップ参加の募金が、困っているお友達を応援することになるよ」と親子で話されている様子が印象的でした。



参加団体の声

NPO 法人チャイボラ
(乳児院・児童養護施設などの職員の確保と定着支援)



代表理事 大山 遥さん

社会的養護施設とそこで働きたい方々をつなぎ、職員の増加と定着をサポートしている団体です。NPOが集う対面イベントは、今回が初参加。他団体とのつながりや、意欲的なお客様との出会いがうれしいです。

認定NPO 法人ゴールドリボン・ネットワーク
(小児がんのこどもたちを支援)



高橋みさきさん

小児がん治療にかかる、交通費補助を中心にサポートしています。会場では、当事者家族との心温まる交流がありました。小児がんのこどもたちが笑顔で安心して生活できる社会を目指し、知ることが支援につながると伝えたいです。

公益財団法人国際センター
(アジアの貧困地域のこどもの教育支援)



プロジェクトマネージャー
米澤輝美さん

ベトナム・ラオス・タイ・ミャンマーの経済的に恵まれない中学生に、奨学金支給などの教育支援を行っています。「この子には、こども支援の活動に携わってほしい」と話す親子が訪れてくださりうれしく思いました。

認定NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
(こどもたちの健康改善のために保健衛生教育を実施)



正会員 浅田紀子さん

貧困や差別からこどもたちをフリーにすることを目指し、こどもたち自身が活動しています。現在、フィリピンの視覚障害のこどもたちをサポートしており、関西在住の視覚障害のある支援者の方と初めてお会いできました。

※撮影のためにマスクをはずしていただきました。

イベントレポート

たのしい、かんたん。 チャリティーパーク

～あかりから生まれる笑顔～ in 千里阪急

開催：6月15日(水)～21日(火)

会場：千里阪急 5階 こども服イベントスペース

手作りのあたたかみがあるランプで癒やしを届けているあかりバンク(認定NPO法人ノーサイド)による、あかりを作るワークショップや、ランプのチャリティー展示販売を実施しました。併せて、こどもたちを取り巻く状況を知ってもらうため、H₂Oサンタの活動もご紹介。千里阪急でのH₂Oサンタのイベントは初開催ということもあり、従業員も興味深く展示品を見たり、話しかけたりしてくださいました。

ワークショップは、あかりバンク代表橋田裕司さん指導のもと“おなまえライト”を制作。文字の置き方や和紙の色選びなどを学び、コロナ禍で思うように会えないお孫さんのお名前で作る光景が多く見られました。完成後に点灯すると、自作のあかりの予想以上のあたたかなぬくもりに、大変感激されていました。

また、あかりバンク主催“手作り照明教室”の生徒さんに、素敵な作品を多数展示協力いただいたので、地域の方々が足を運んでくださいました。興味を持ってくださるお客様も多く、あかりバンクの活動についてしっかり説明をすることができ、地域のみなさまがチャリティーに触れていただくきっかけとなりました。



レポート:H₂Oサンタ事務局 森田英里



ロハスフェスタ®万博 2022春

出展日：4月23日(土)・24日(日)

会場：大阪・万博記念公園

社会貢献団体と地域の方々をつなぐことを目的に、“たのしい、かんたん。チャリティーパーク”というテーマでブースを出展。困難な状況にあるこどもたちを支援する5つの団体の活動をご紹介し、2日間で約800の方がブースにご来場くださいました。恒例のNPOクイズやおもしろ募金箱、チャリティー缶バッジ作りでは、親子

レッド・ノーズ・デイ 2022

開催：8月7日(日)〈ハナの日〉

会場：阪急うめだ本店 9階

阪急うめだホール／祝祭広場

入院中のこどもたちに笑顔を届けるチャリティーイベント。認定NPO法人日本クリニックラウン協会の主催で、今回は阪急うめだホールからオンライン配信と、阪急うめだ本店9階祝祭広場でのリアル会場の同時開催となりました。全国各地の病院や施設とオンラインでつながったり、クリニックラウン(臨床道化師)と一緒にあかはなダンスを踊ったり、どちらも活気にあふれました。正午には「ノーズ・オン!」のかけ声とともに、クリニックラウンのシンボルマーク“赤い鼻”を一斉装着。全国のこどもたちと会場が笑顔でつながりました。



で楽しく学んでいただいている姿が印象的でした。また、「こどもは入院しているので来られなかったけど、クリニックラウンにありがとうを伝えたい」とブースにお越しくくださった方とのうれしい交流もありました。



レポート：H₂Oサンタ事務局
中田 大三



レッド・ノーズ・デイ
2022動画はこちら



レポート:H₂Oサンタ事務局 森田英里

YouTubeにてライブ&アーカイブ配信。

子ども支援に取り組む社会貢献団体の方をお招きしインタビューするチャリティートークイベントを、H2OサンタのYouTubeチャンネルで配信しました。



土曜日の午後はH2Oサンタチャリティートークイベント〈オンライン版〉

『土曜日の午後はH2Oサンタチャリティートークイベント』では、毎月1団体をお招きし、コロナ禍における子どもたちの状況など活動現場の声を届けています。

障害児へのマンツーマン水泳指導、外国

にルーツをもつ子どもへの教育支援、療養中の子どもたちへ手作りあかりの贈呈、長期入院中の子どもたちに“子ども時間”を提供、療養中の子どもたちや家族の“やってみよう”を叶える体験の提供、里親制度の啓発と里親支援、といった活動を行う6団体が登場。多くの方に、活動内容や子どもたちの今を知っていただくきっかけになりました。

レポート:H2Oサンタ事務局 森田英里



2022年4月30日(土)配信
認定NPO法人
プールボランティア
(障害児へ水泳の体験を提供)



2022年5月21日(土)配信
NPO法人
おおさか子ども多文化センター
(外国にルーツを持つ子どもたちへの教育支援)



2022年6月4日(土)配信
あかりバンク
【認定NPO法人ノーサイド】
(病棟などに手作りの癒やしのあかりを贈る)



2022年7月2日(土)配信
認定NPO法人
日本クリニックラウン協会
(長期入院生活を送る子どもたちの支援)



2022年8月27日(土)配信
公益社団法人
子どものホスピスプロジェクト
(難病の子どもとその家族を支援)



2022年9月17日(土)配信
NPO法人
日本子ども支援協会
(里親制度の啓発・里親支援)

楽しく作ってチャリティー体験。

300円以上の募金で缶バッジ作りができるコーナーでは、作る楽しさがチャリティーにつながる体験をしていただきました。

鉄道模型フェスティバル2022 チャリティー缶バッジ作り

開催:7月27日(水)~8月8日(月)
会場:阪急うめだ本店 9階催場

鉄道写真などを使ったチャリティー缶バッジ作りを実施。2,370個をお作りいただきました。缶バッジをかばんに付ける子どもを撮影し、「楽しみながら、誰かのためになるっていいですね」とおっしゃる

保護者の方もおられ、親子で初めてチャリティーの体験をされたご家族の笑顔がありがたかったです。

レポート:H2Oサンタ事務局 中田大三



報告ブログはこちら



さかなクンと秘密のラボ チャリティー缶バッジ作り

開催:8月10日(水)~22日(月)
会場:阪急うめだ本店 9階 阪急うめだギャラリー

メディアでも活躍中のさかなクンが描いたイラストを使った缶バッジ作りでは、合計682,083円の募金をいただきました。募金は、障害児も楽しめるダイビング体験で海の素晴らしさを知る活動に取り組むNPO

法人オーシャンゲート ジャパンと、H2Oサンタの子ども支援活動に役立たせていただきます。

レポート:H2Oサンタ事務局 中田大三



報告ブログはこちら



オンラインNPOクイズ

3問のクイズに全問正解し、アンケートにお答えいただいた方の中から
抽選で毎月2名様に、ご希望の『おなまえライト』をプレゼント

※プレゼントはおひとり様ひとつです。※写真はイメージです。



クイズはこちら

◎応募締切日:2023年1月~5月の毎月月末
◎当選者発表:プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
※制作は、あかりバンクを通じて障害児を養育しているママアーティストがおこないます。少しお時間をいただく場合がございます。

H2Oリテイリンググループや法人賛助会員の従業員による、H2Oサンタが橋渡し役となったボランティア活動をご報告します。

ボランティア活動

阪急うめだ本店 顧客サービス部 泉 浩志さん
ボランティア受入先
NPO法人弱視の子どもたちに絵本を

定年を前に、ボランティア初挑戦！

仕事とは全く違う世界を経験することで、今までとは違った“新しい見方”ができるのではないかと、そう期待してボランティアに申し込んだ泉さん。そこで見たのは、スタッフに大きな信頼をおいて明るく活発に過ごす子どもたちと、常に笑顔でサポートをするスタッフの姿でした。今回の体験で、業務で視覚障害を持つお客様の同行サービスをしているものの、自分はいつも安全にお連れすることばかりに集中していたことに気づいたそうです。参加者とボランティアの双方が楽しむことの大切さを学び、新しい見方はもちろん“人とのつながり”を

とても感じる事ができたとのこと。この経験を仕事に活かし、お客様と楽しい時間を過ごしたいと語られました。

イベントの記録用写真撮影のお手伝い

泉さんが参加した団体は、弱視や全盲の子どもたちを支援しているNPO法人弱視の子どもたちに絵本を。コロナ禍でずっと開催できていなかった、リアルイベントの記録用撮影ボランティアです。団体スタッフは、子どもたちのサポートでなかなか手が回らないとのこと、泉さんに大活躍いただきました。

レポート:H2Oサンタ事務局 森田英里



NPO法人弱視の子どもたちに絵本を
ご紹介プログラムはこちら



助成金使用報告用の撮影をお手伝い。



子どもたちが楽しく参加している様子を撮影しました。

寄付額合計 7,403,811円

チャリティーガイドやイベント、web募金で集まった寄付金を、55団体へ寄付いたしました。
みなさまのご協力ありがとうございました。

- 認定NPO法人アクセス
-共生社会をめざす地球市民の会
- 認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク
- 認定NPO法人国連UNHCR協会
- 認定NPO法人国境なき医師団日本
- 認定NPO法人国境なき子どもたち
- 認定NPO法人児童虐待防止協会
- 認定NPO法人ジャパンハート
- 認定NPO法人女性と子ども支援センター
ウィメンズネット・こうべ
- 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
- 認定NPO法人難病の子ども支援全国ネットワーク
- 認定NPO法人日本クリニックラウン協会
- 認定NPO法人日本レスキュー協会
- 認定NPO法人ノーサイド(あかりバンク)
- 認定NPO法人兵庫介助犬協会
- 認定NPO法人プール・ボランティア
- 認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
- NPO法人アイケアキッズ(i-care kids) 京都
- NPO法人あっとオーティズム
- NPO法人あっとすくーる
- NPO法人おおさか子ども多文化センター
- NPO法人オーシャンゲート ジャパン
- NPO法人関西子ども文化協会
- NPO法人キャップセンター・ジャパン
- NPO法人子どもセンター めっく
- NPO法人コンセント
- NPO法人しぶたね
- NPO法人弱視の子どもたちに絵本を
- NPO法人障害者地域生活応援団あかね
- NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご
- NPO法人全国不登校新聞社
- NPO法人チャイボラ
- NPO法人つなげる
- NPO法人つなご
- NPO法人西成チャイルド・ケア・センター
- NPO法人西淀川子どもセンター
- NPO法人日本子ども支援協会
- NPO法人日本サービスドッグ協会
- 公益財団法人関西盲導犬協会
- 公益財団法人ジョイセフ
- 公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金
- 公益財団法人国際センター
- 公益社団法人アジア協会アジア友の会
- 公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所
- 公益社団法人こどものホスピスプロジェクト
- 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- 公益社団法人小さいのちのドア
- 社会福祉法人日本ライトハウス
- 社会福祉法人兵庫盲導犬協会
- 一般社団法人ニュールック(new-look)
- 日本赤十字社
- かながわコロナ医療・福祉等応援基金
- こうべ医療者応援ファンド
- ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金
- 福岡市ありがとう基金
- 守ろう東京・新型コロナ対策医療支援寄附金



一般財団法人H2Oサンタは、H2Oリテイリンググループの社会貢献団体です。
こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造することを目的とした
4つの活動を行っています。

1 社会貢献団体と連携した啓発・募金活動

展示会やイベントで様々な団体を紹介し、寄付を募る活動を行っています。

2 寄付のためのイベント

寄付金を集めるための販売会・展覧会・ダンスイベントなどを開催しています。

3 ボランティアの仲介

ボランティア活動に参加していただける方々と社会貢献団体をつないでいます。

4 調査・発表

こどもたちに関連する諸問題を調査し、本誌などで紹介しています。

H2Oリテイリンググループ

百貨店、スーパーマーケットなど小売業を核とし
地域のみなさまの生活に貢献する生活総合産業グループです。



賛助会員ご加入のお願い

H2Oサンタの活動を継続するためには、みなさまからのご支援が必要です。
活動の趣旨にご賛同いただき、賛助会員へのご加入よろしくお願ひいたします。

【会員種別】	【年会費】
法人会員	1口 50,000円
個人会員	1口 5,000円

右記の
二次元コードから
お申込みください。



法人会員様
一覧



個人会員様
一覧



一般財団法人H2Oサンタ事務局
TEL:06-6313-9304 (10:00~18:00) ※火・日曜以外
Mail:h2osanta@h2o-retailing.co.jp

